

衆議院農林水産委員会ニュース

平成 24.4.18 第 180 回国会第 5 号

4月18日(水) 第5回の委員会が開かれました。

1 農林水産関係の基本施策に関する件

- ・鹿野農林水産大臣、石田内閣府副大臣、奥村文部科学副大臣、筒井農林水産副大臣、柳澤経済産業副大臣、中野外務大臣政務官、仲野農林水産大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

(質疑者及び主な質疑内容)

高橋英行君(民主)

- ・漁業用燃油が異常高騰した場合、どのように対応するのか。
- ・魚食は国民の健康維持にとって重要であると考えが、今後どのように水産物の消費拡大を図っていくのか。
- ・東京電力による汚染水の海洋への放出は絶対にはあってはならないと考えるが、農林水産大臣の決意を伺いたい。

京野公子君(民主)

- ・TPP交渉に関する地域シンポジウムの中間報告に対して、内閣府副大臣はどのように考えるのか。また、シンポジウムに参加してTPP交渉に対する認識は変わったのか。
- ・農林水産大臣及び筒井農林水産副大臣は、日米首脳会談時に野田内閣総理大臣がTPPへの交渉参加を表明することはないと確信していると述べたとされているが、その見解に相違はないか。
- ・日中韓農業大臣会合の共同声明により、どのような展望が開かれるのか、農林水産大臣の見解を伺いたい。

松木けんこう君(大地)

- ・TPP交渉参加の議論に関して、早く決着を付けることが必要と考えるが、農林水産大臣の見解を伺いたい。
- ・エネルギーの自給率を高めるために、小水力発電を推進する必要があると考えるが、原発と比較したコスト、取組の期間、発電量についてどう見込まれるのか。
- ・微細藻類をバイオ燃料として積極的に活用することが重要であると考えが、今後どのように活用していくのか。

小里泰弘君(自民)

- ・農林水産物等中国輸出促進協議会を通じた輸出について、届出を怠れば中国国内で違法状態となるが、これについてどのように考えているか。

- ・農林水産物等輸出促進全国協議会が設立されているのに、農林水産物等中国輸出促進協議会が設立された理由を伺いたい。
- ・TPP交渉に当たって米国から米の例外扱いを示唆するような発言があった旨の報道に対し、外務省は事実関係を確認しているか。

小野寺五典君(自民)

- ・仮に野田内閣総理大臣がTPP交渉参加を表明する前に関係閣僚会議が開かれた場合、農林水産大臣としてどのような発言をするのか。また、参加表明をする場合、どのような態度を示すのか。
- ・食品中の放射性物質に係る基準値を超えていないのに、取扱いを拒否されている宮城県沿岸のイサダについて東京電力への損害賠償請求は可能なのか。
- ・汚染され餌として利用できず山積されている牧草の処理についてどのような対策を考えているのか。

北村誠吾君(自民)

- ・国営諫早湾干拓事業の潮受堤防排水門の開門を命ずる福岡高裁判決に対し、菅内閣総理大臣(当時)が地元の意見を聴かず、上告しないと決断したことについて、農林水産大臣はどう考えるか。
- ・「諫早湾干拓事業の潮受堤防の排水門の開門調査に係る環境影響評価準備書」に対する関係4県知事の意見を求めている段階で、なぜ事前対策工事に着手するのか。
- ・開門後の塩害、潮風害への対策はどう考えているのか。

徳田毅君(自民)

- ・平成23年産のさとうきび不作への認識及び自民党の緊急対策の申入れへの対応はどうなっているのか。
- ・さとうきびに係る甘味資源作物交付金の単価を増額すべきと考えるが、農林水産大臣はどう認識しているのか。
- ・さとうきびの生産回復に向けた農林水産大臣の決意を伺

いたい。

に係る交渉の見通しについて農林水産省はどう把握しているのか。

坂本 哲志君(自民)

- ・6次産業化については、生産者中心ではない方向へ政策が進められているのではないか。
- ・戸別所得補償制度で地域がバラバラになったと考えるが、その一方で、なぜ拙速に人・農地プランを実施するのか。
- ・市町村はいつまでに、どのような形で、地域農業マスタープランを作成するのか。

西 博 義君(公明)

- ・昨年9月の台風第12号は大きな被害をもたらしたが、災害査定、補助率決定の日程はどうであったか。
- ・傾斜が20度を超える農地であっても、条件によっては災害復旧事業に係る国庫補助の対象になったが、台風第12号による被害に対する和歌山県での適用状況はどうか。
- ・宮城県漁業協同組合と東京電力の間で行われる損害賠償

石田 三 示君(きづな)

- ・森林管理・環境保全直接支払制度の趣旨は何か。
- ・零細林業家、自伐林業家を育てていくための施策にどのようなものがあるのか。
- ・松くい虫被害の現状はどうなっているのか。

吉泉 秀 男君(社民)

- ・東日本大震災時での政府備蓄米の放出基準はどうなっていたのか。
- ・平成23年度の政府備蓄米の買入れが予定数量に達していないが、その理由は何か。
- ・公共建築物等への木材利用推進について、今後の見通しはどうなっているのか。

2 国有林野の有する公益的機能の維持増進を図るための国有林野の管理経営に関する法律等の一部を改正する等の法律案(内閣提出第50号)(参議院送付)

- ・鹿野農林水産大臣から提案理由の説明を聴取しました。

3 参考人出頭要求に関する件

- ・農林水産関係の基本施策に関する件について、参考人から意見を聴取することに協議決定しました。